

【人間健康学群】カリキュラムマップ(2025年度入学生用)

授与する学位: 学士(人間健康学)		ディプロマ・ポリシー															
知識・理解	幅広い視野	DP1:人、自然、環境、社会、地域、国際について幅広い教養を有している DP2:社会的・精神的・身体的健康のマネジメントについて適切な知識や理解、そして技術を有している DP3:幅広い視野をもって合理的・批判的に判断できる															
		汎用的能力	基本的能力	DP4:適切な日本語運用力を修得し、活用することができる DP5:母語以外の特定の外国語について基礎的なスキルを修得し、活用することができる DP6:基礎的ICTの知識・スキルを修得し、適切に活用することができる DP7:数的データを含む多様な情報を適切に収集・分析し活用することができる													
態度・志向性	豊かな人間性			DP8:仏教精神を理解し、自らの理解・判断・行動を見つめ直す姿勢を身につけている DP9:多様性の尊重と共生の精神を有している DP10:日本の伝統文化を深く理解し、その成果を自分の生活に生かすことができる													
		統合的な学習経験と創造的思考力	応用的能力	DP11:高い倫理観を持ち、思いやりの心を忘れずに他者と接することができる DP12:健康管理に関わる知識・理解・技能等に基づき、対話や議論を重視し、他者・他文化との相互理解に努めることができる DP13:健康管理に関わる知識・理解・技能等を活用して、社会に参画する態度を有している													
科目	科目の主題			科目の到達目標	ディプロマポリシーの項目番号 ○:DP達成のために設定された到達目標と関連性がある ※1つの達成目標に対して最大3個まで												
		DP1	DP2		DP3	DP4	DP5	DP6	DP7	DP8	DP9	DP10	DP11	DP12	DP13	DP14	DP15
基礎ゼミⅠ	大学生として主体的に自ら考え、学ぶ能力を身につける	1. 大学で学ぶための基本的な力を身につける				○			○								
		2. グループワークを通じて豊かな人間関係を形成する										○		○			
		3. 卒業後の進路について考えることができる													○	○	
基礎ゼミⅡ	健康科学・社会学・教育学等に関わるテーマについて情報分析力、コミュニケーション力を養う	1. 大学で学ぶための基本的な力を身につける	○	○	○												
		2. 情報を収集し、分析する力を身につける								○							
		3. グループワークを通じてコミュニケーション力を養う											○	○			
健康管理論	健康とは何か、健康に影響する要因を理解し、疾病予防のための知識、技術を身につける	1. 健康に影響する生活要因(食事・運動・休養など)を理解している	○	○													○
		2. 食生活による疾病への影響を理解している	○	○													○
		3. 健康を阻害するリスクが理解でき、予防策を提案できる	○	○													○
心の健康と社会福祉	本講では心の健康を害することがある人間関係などのストレス場面、自然災害や過重労働による心的外傷など現代社会が抱える問題について社会福祉の視点から捉え、その解決・取り組みについて考える機会とする。また授業の中で「心の健康」を保つために自分のストレスマネジメントについて学ぶ。	1. 現代社会が抱える問題について理解する										○		○			○
		2. 現代社会の問題を社会福祉の視点からとらえ、その解決・取り組みを理解する											○		○		○
		3. 自分のストレスマネジメントについて理解する										○	○	○			
心理学概論	心理学の成り立ちと人の心の基本的な仕組み及び働きについて理解する	1. 心理学の基本的な考え方や方法論について、その成り立ちや背景を学ぶ		○													
		2. 知覚・学習(条件付け)における心の基本的なメカニズムを学び、日常場面で心理学的関心を広げる		○													
		3. 記憶や動機付け等の基本的な仕組みについて学び、認知や目標達成における心の働きについて理解する		○													
食生活論	人々の食生活の変遷や、食を取り巻く環境への理解を深めることにより、その問題点について考え、より良い食生活を送るための基礎的知識を身につける	1. 人々のライフスタイルの変化による食生活の変遷を理解している。	○														○
		2. 個人の食生活が、社会・環境問題にも繋がっていることを理解している。	○								○						
		3. 食に関する諸問題について理解し、食生活が健康に与える影響について説明することができる。		○													
公衆衛生学	私たちの健康に関わる衛生問題や行政の現状について学ぶ	1. 我が国における公衆衛生の現状を理解している	○	○													
		2. 我が国における保健行政を理解している	○	○													
		3. 環境と健康の関わりについて理解している	○	○						○							
社会調査入門	社会調査の意義、歴史、類型などの基本的事項と、社会と統計の関わりを理解する	1. 社会調査の意義と歴史を理解している	○	○													
		2. 社会調査の多様な類型を理解している		○	○												
		3. 社会調査によって収集されたデータと統計のかかりを理解している		○	○				○								
専門職の連携(基礎)	医療福祉機関をはじめとした地域の生活者の支援に関わる職種の役割を理解する	1. 取得を目指している資格は、他職種と連携し地域における包括的なヘルスケアシステムを担い、人の命を救う専門職としての資格であることを理解する		○											○		○
		2. 地域における包括的なヘルスケアシステムを担う他の専門職を理解する										○		○	○		
		3. 他職種の視点を通して、将来についてのより明確な自己像を描けるようになる													○	○	○
社会福祉の原理と政策Ⅰ	福祉制度の意義・理念、福祉の原理をめぐる理論・哲学、をふまえて、現代の社会問題の特性について理解できる	1. 社会福祉の原理をめぐる思想・哲学と理論を説明できる。	○		○						○						
		2. 社会福祉の歴史的展開の過程と欧米の比較によって特性を説明できる。	○		○						○						
		3. 社会構造の関係から現代の社会問題について説明できる。	○		○						○						
社会福祉の原理と政策Ⅱ	福祉政策の基本的視点、概念・理念、構成要素、福祉政策とその課題について学び、包括的支援や福祉サービス供給過程について理解できる	1. 福祉政策の基本的視点と概念・理念を説明できる		○	○						○						
		2. 福祉政策の構成要素について説明できる		○	○						○						
		3. 福祉政策と包括的支援について説明できる		○	○						○						
社会的処方	社会的処方の定義や内容について理解し、医療サービスと人・地域との連携を考える	1. 行政の医療・介護サービスについて理解している		○													
		2. 地域活動の有用性について考えることができる		○													
		3. 社会的処方の実践について考えることができる	○	○							○						

